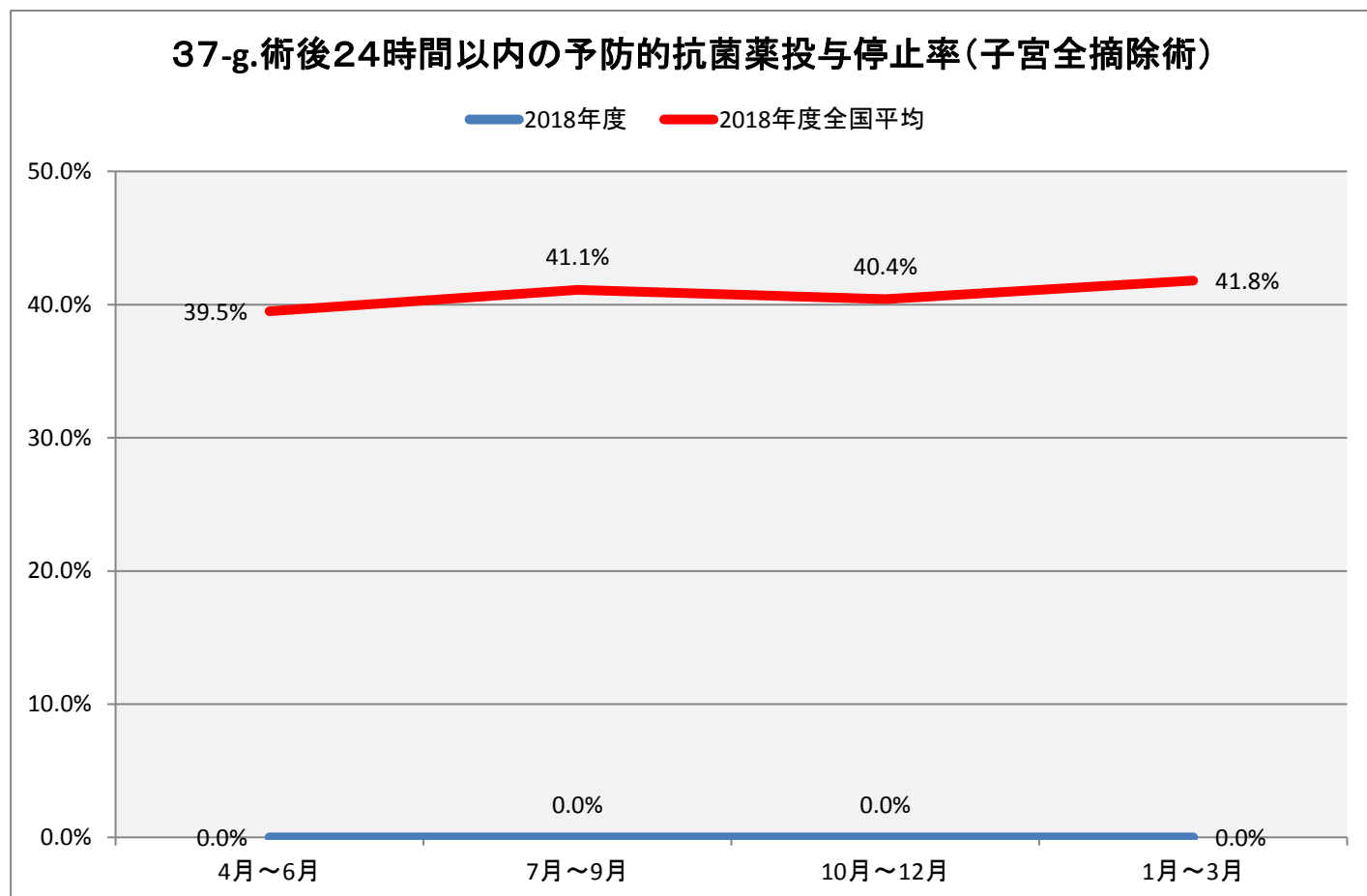


37-g.術後24時間以内の予防的抗菌薬投与停止率(子宮全摘除術)

(1)調査結果



調査期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
2018年度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2018年度全国平均	39.5%	41.1%	40.4%	41.8%

(2)指標の説明

手術後に、手術部位感染が発生すると、入院期間が延長し、入院医療費が増大します。その予防策の一つとして、手術前後の抗菌薬投与があります。手術開始から終了後2～3時間まで、体内の抗菌薬濃度を適切に保つことで、感染を予防できる可能性が高くなります。2018年度から採用された項目です。

(3)定義

分子:分母のうち手術翌日に予防的抗菌薬投与が投与されていない件数
 分母:入院手術件数(子宮全摘除術)